


こちょうらんの育て方



初秋から初冬まで(9月～11月まで)

 **良い置き場所**—部屋の中の温度差の少ないところ、風を好むので風通しの良いところ


(例)居間、オフィス内、マンション内ならどこでもOK(温度差がないため最適)

18℃～28℃が適温。* 置き場所はあまり変えないほうが良い。胡蝶蘭が疲れてしまうため。

 **悪い置き場所**—直射日光が当たるところ

直射日光が当たるところはダメ。

窓際に置くときは窓から離して置いてください。(レースのカーテン越しの所など)

 **水やり**—しっかり乾かして、タツプリ与える。


* ラッピングを外してからあげてください。

出荷時は水を与えてありますので3週間は与えないで下さい。


鉢の中が湿っていたらあげなくていいですが、乾いていたらあげてください。

(* 割り箸を鉢の中に立てておいて、抜いてみて割り箸が濡れているようでしたら与えなくてけっこうです。割り箸が乾いたら、タツプリと与える)

受け皿に水がたまらないことがポイント。水を与えたら、鉢の水をしっかりと切って受け皿に置きましょう。

 **肥料**—与えなくても育ちます

もし与えるなら3000倍のとても薄いものを月2回与える。

 **霧吹き**—天気の良い日の午前中に1日1回。

花と葉、全体に吹きかけてあげる。湿度を十分に保つため。湿度60%を好みます。

(秋は特に空気が乾きますので、毎日与えてあげると喜びます。)

雨の日、曇りの日は与えてはいけません。

この時季は空気が乾いているため、特に「つぼみ」に与えてください。

その他、ご質問などございましたら詳しくご説明いたします。

なんなりとお尋ね下さい↓

NHK山口文化センター「洋ラン教室」講師 熊崎六朗



クマサキ洋ラン農園)

住所：山口県山口市下小鯖2073

TEL：090-8360-8663 (講師直通)

FAX：083-927-0201

HP：http://www.rannohana.com

クマサキ

検索

